



2021年12月10日  
ユニゾン・キャピタル株式会社

「UCヘルスケア・プロバイダー共同投資事業有限責任組合」の設定について

ユニゾン・キャピタル・グループは、本日、新たにUCヘルスケア・プロバイダー共同投資事業有限責任組合（以下、本共同投資プログラム）を設定いたしました。本共同投資プログラムは、当社が運用及び助言を行うユニゾン・キャピタル5号投資事業有限責任組合及びUnison Capital Partners V(J), L.P.（以下あわせて「UCP V」）と共同投資を行うことを予定しています。想定サイズは300億円を見込んでおり、本日までに253億円のコミットメントをいただいております。

本共同投資プログラムは、UCP Vが投資する案件のうち、ヘルスケア・プロバイダー3案件（医療機関・調剤薬局・在宅系サービス）に共同して投資を行うことを目的としています。本共同投資プログラムの設定により、ユニゾン・キャピタル・グループはヘルスケア・プロバイダーへの投資をより一層強化することができるとともに、医療・看護・介護・薬局の真の多職種連携を推進し、サステナブルなヘルスケアプラットフォームの構築を目指してまいります。

以上

ユニゾン・キャピタル・グループについて

ユニゾン・キャピタル・グループは、日本におけるバイアウト投資のパイオニアです。1998年の設立以来一貫して日本における中堅企業へのコントロール投資を行う独立系の投資会社で、2014年より韓国でも同様の投資戦略を実行しています。ユニゾン・キャピタル・グループは過去7つのファンド（日本5つ、韓国2つ）から49社への投資を行い、その運用総額は約4,800億円です。

本件に関するお問い合わせ先

広報担当 電話：03-3511-3900 mail：[pr@unisoncap.com](mailto:pr@unisoncap.com)

本プレス・リリースは、ユニゾン・キャピタルの活動実績について一般的に公表することのみを目的としており、いかなる意味においても本ファンドの組合持分その他の有価証券の取得の勧誘を構成するものではありません。